



このQRコードからHPを見ることが出来ます。



◆いよいよ卒業式です！

3月11日（火）に卒業式の予行練習を行いました。式に参加する5、6年生は、入場から、証書授与、呼びかけ、退場まで、本番通りに行いました。来年度、高学年として参加することになる4年生もその様子を参観していましたが、通常の「集会」ではなく厳かな「式」の雰囲気を感じることができたようで、真剣な面持ちで参観していました。

5、6年生は予行練習まで、2月から何度も練習を重ねてきましたが、そのたびごとに、堂々と、はっきりとした自信に満ち溢れた声が増え、式の流れもしっかりと把握できてきました。そして、何よりも素敵なピアノの調べにのせた歌声が、5年生も6年生もすばらしく、毎回感嘆させられています。今週末から卒業式にかけて、寒の戻りが予想されていますので、万全の体調で参加できるように願っているところです。



ただ、式当日は保護者をはじめ、地域の方々などたくさんの方に参観していただくことから、緊張や不安でいっぱいの子もたちが出てきます。場合によっては、式場で参加できず、別室で参加する子どもも想定されます。私はどのような形であっても、卒業式当日、できるだけたくさんの子もたちが卒業の喜びを享受してほしいと思っています。そこで、体調不良等のトラブルに備え、別室でも式に参加できるように、オンラインでつなぐように準備をしています。例年、証書授与の様子をビデオでスクリーンに写すサービスを行っていたようですが、複数台の精密機器を同時に使用すると、機械トラブルが予想されること、それぞれの機器に担当の職員が割かれることから、今年度よりスクリーンへの投影をなくし、できるだけシンプルな本来の卒業式の形で、子どもたちの様子や式の雰囲気を直に味わっていただくように変更することとしました。ご理解いただき、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

**橘に吹く風**

今年もこれまでお世話になった6年生への感謝の気持ちを表す活動である「6年生を送る会」が3月4日（火）に行われました。例年とは趣向が変わり、6年生が各学年で学んだことを思い出してもらいつつ、当該学年と対戦する形で行われました（例えば2年生とは九九の早唱え対決でしたが、2年生は通常通りの上り九九。6年生は逆に唱える下がり九九など）。6年生にとっては遠い昔のことで、不利な条件での対戦でしたが、そこは6年生！対戦で敗れても、笑顔で対応する大人な対応で、たくさんの笑顔に包まれた送る会となりました。最後は花のアーチと花吹雪の中、笑顔いっぱいの6年生の退場する姿が見られました。



**宮原のつばき**

私事で申し訳ありませんが、昨年12月に長く闘病していた母を亡くし、それ以来どうしても人に向けて文章やメッセージを書くことができず、しばらく間があいてしまったこと、申し訳なく思います。先日、子どもたちの下校に合わせ、一緒に校区内を歩いていたところ、道路沿いに桜が咲いているのを見かけました。今年度の長く厳しい冬を越して、ようやく春が近付いています。

